

学位論文に係る評価に当たっての基準の公表

創造都市研究科

○修士課程

(1) 修士論文

学術上の創意工夫、問題意識の明確さ、課題設定の適切さ、資料の取扱いの適切さ、先行研究の取扱いの適切さを見出すことができ、論旨の明確性、整合性、一貫性など論文としての水準を満たすこと。

(2) リサーチペーパー

学術上の創意工夫、問題意識の明確さ、課題設定の適切さ、資料の取扱いの適切さ、先行研究の把握の適切さを見出すことができ、現実的提案、独創性、戦略性、社会的アピール性などとともに、論旨の明確性、整合性、一貫性などの水準を満たすこと。

○博士（後期）課程

以下の観点について一定水準を満たしていなければならない。

- 1 学術上の貢献度
- 2 研究テーマの新規性と独創性
- 3 問題意識の明確性
- 4 課題設定と資料利用の適切性
- 5 研究成果の社会的な有用性
- 6 論理的な整合性
- 7 論旨の一貫性